



良好メール

放牧でコスト低減を目指す

室根高原牧野入牧式



広大な牧野で入牧を待つ牛たち

J Aが管理運営する室根高原牧野の入牧式を5月7日、室根山中腹の同牧野内で行いました。県や市、利用者の代表など関係者約30人が出席。安全を祈願し牧野の利用促進に期待を込め今年度の入牧を開始しました。式ではJ Aの及

川泰雄常務理事が「昨年4月に一関市から指定管理委託され運営し、利用者協議会を設置し懇談会などを開催しながら健全経営の中で、コスト低減と労力軽減を目指す取り組みをしてきた。今後も利用者から信頼される運営に努めたい」とあいさつ。J Aの千葉清勝畜産事業課長が「昨年は夏期の放牧頭数が平均256頭、冬期預託頭数は同155頭、のべ300戸の農家が利用。11月には100頭収容できる牛舎を新築し冬期預託に備えた。今年には農家を利用を促進し、夏期ピーク時平均300頭を越える預託牛を受け入れたい」と経過と今後の目標を述べました。

同日の受け入れは、黒毛和牛31頭とホルスタイン6頭で37頭。越冬牛を含めると放牧頭数222頭となり、昨年同期と比べ約2倍の放牧頭数でのスタートとなりました。入牧手順は受付後、個体識別番号の確認を行い側尺、脱ダニ剤を塗布し指定場所へ放牧しました。今後の入退牧の受付は3週間に1回程度行う予定です。

今後の活躍に期待！！

J Aいわい東青年部協議会・第11回通常総会



「全体で取り組む活動を検討」と藤代会長があいさつ

J Aいわい東青年部協議会（藤代昭文会長）は5月7日、千厩町のサンプラザ及善で、協議会員22名が出席し第11回通常総会を開催。同協議会は昨年度、東山と川崎地区に青年部が設立され、全営農センターで組織化が図られたことから、新年度からの活躍が期待されます。

藤代会長は、「青年部組織が新体制となり全体で取り組むことができる活動を検討したい」とあいさつしました。

総会では、21年度活動報告を承認。J A岩手県青年組織協議会立て看板コンクールへの出品や、農業・農村の価値について多くの方々知ってもらう交流会の開催など22年度活動計画を決定しました。

また、役員改選が行われ、会長に藤代昭文さん（室根町）が再選。副会長に及川正弘さん（藤沢町）が選ばれました。

収穫が楽しみ ～各地区で農作業を行い、食農教育を体験学習～

黄海小学校「ぴかぴか田んぼ」

黄海小学校（阿部祐基校長）は5月13日、学校前の20㍓の水田で今年も4～6年生50人でこがねもちの苗を植えました。

この行事は、地元農家の小野寺一郎さんの水田を借り、「ぴかぴか田んぼ」と名づけて食農教育と黄海老人クラブ連合会のみなさんとの交流を目的として毎年行っているものです。

当日は、強風と肌寒い天候でしたが児童らは素足になって「わ！冷たい～」と叫んだり、足をとられて転んだり、泥だらけになりながら笑顔いっぱい田植えに奮闘しました。

田植えに奮闘する児童



奥玉小学校「スイートコーンの定植」

奥玉小学校（伊東武夫校長）の4年生26人は5月27日、おくとま農産三沢班の転作田でスイートコーン苗の定植作業を行いました。同三沢班が小学校へ呼び掛け、地域農業に触れ、食農教育の一環として行われています。

佐野貞吾班長が「ゆっくり植えて土を寄せてください」と指導。児童たちは班員の人やJA職員らに手ほどき受けながら移植器を使い作業をしました。「最初は穴を掘るのが少し難しかったけど、なれると楽しい」と笑顔を広げました。



移植器で苗を植える児童

長坂小学校「田植えを体験」

長坂小学校（皆川哲也校長）の5年生25人は5月18日、長坂字西本町地内で田植え体験学習を行いました。この体験学習は、毎年、同地区の千葉茂夫さんの田んぼ2㍓で取り組んでいます。

児童たちは「最初のうちは難しかったけど、徐々に上手く植えることができ良かった」「ヌルヌルして気持ち悪かったが、慣れてくると気持ちよかった」など泥だらけになりながら話し、作業を楽しむ様子が見られました。

楽しく田植えをする児童



摺沢小学校「田植え体験学習」

摺沢小学校（千葉喜代一校長）の5年生23人は、5月28日、摺沢字堺ノ沢地内の田んぼで、堺の沢農地・水・環境保全会の協力のもと、減農薬の特別栽培米の田植えの体験学習を行いました。農家の子供たちが多い地域性と同時に、社会の授業で農業を勉強したこともあり、実際に体験することでより理解を深めようと取り組んでいます。

担任の内田先生は、「お米ができるまでを身をもって知り、生産者の苦労や願いを理解してほしい」と児童に話しました。



丁寧に田植えを行う児童

地域のリーダー52人に

トマト・ピーマン・小菊
生産振興推進員委嘱状交付式



委嘱状を交付される推進員の代表(右)

J Aは平成22年度トマト・ピーマン・小菊生産振興推進員委嘱状交付式を5月20日、大東農業技術センターで開き、今年度の推進員52人(トマト10人、ピーマン12人、小菊30人)に委嘱状を交付しました。推進員は地域のリーダーとして園芸品目の生産拡大や品質の向上を目指し活動します。

交付式には推進員と一関農業改良普及センター、J A関係者ら50人が出席。各品目の推進員代表者に鈴木組合長が委嘱状を手渡し「生産振興推進員は県内でも注目されている制度。J Aも園芸振興のため最大限努力するので皆さんのリーダーシップに期待したい」と激励しました。また、推進員を代表してトマトの小野寺正幸さん(千厩)、小菊の高橋九三生さん(小梨)ピーマンの渡辺勝吉さん(磐清水)がそれぞれ生産振興やブランドの確立などを目指し、決意表明しました。

ゴマ・エゴマ 栽培指導会

J A女性部大東中央支部・花菜油の会



熱心に勝部技術員の話聞く出席者たち

J A女性部大東中央支部(小崎時子部長)と花菜油の会(石川シゲ子会長)は5月18日、大東農業技術センターでゴマ・エゴマ栽培指導会を開きました。

女性部員や市内外から栽培に興味を持つ26人が出席し、栽培のポイントを学びました。

同センターの勝部忠志農業技術員がスケジュールや播種、摘心、刈り取り、乾燥、脱穀などの留意点を説明しました。

同女性部では平成20年度より、同センターの指導で、県在来種のゴマ「岩手黒」の栽培に取り組み、約80坪の圃場で110キロを収穫。今年3月には料理講習を開き地場産ゴマの魅力を再確認しました。エゴマは花菜油の会が盛岡市の株浅沼醤油店と共同で商品化した、「エゴマスタード」や「エゴ麻油」、エゴマドレッシング、エゴマしょうゆなどの商品化を実現し需要が拡大傾向にあります。

おいしい菜種油の収穫に向けて

J A川崎中央支部千手堂地区



菜の花のお花見で部員同士が親睦を深めました

J A女性部川崎中央支部(佐々木京子支部長)の千手堂地区では、門崎千妻の砂鉄川河川敷の約4坪の畑でおいしい菜種を収穫しようと菜の花栽培に取り組みでいます。昨年収穫した菜種油は「彩りよくおいしい天ぷらが揚がる」と部員の評判が良く、今年も栽培することになりました。

2年目となる今年は、昨年より2週間ほど遅い、5月16日に菜の花畑の周辺の草刈り作業を行った後、きれいに咲いた菜の花を前にお花見会を行いました。

部員たちは、青空が広がり、穏やかな空気の中、和気あいあいと草刈りとお花見を楽しみました。

秋の豊作願い田植え

じょうでん
地蔵田伝承会



円形の地蔵田に苗を植える参加者

千厩町奥玉の円形水田で知られている「地蔵田伝承会」では5月15日、地域住民約30人が「ひとめぼれ」の苗を昔ながらの手植えで田植えを行いました。

この水田は、約0・8㍓の円形で向かいの高台にある地蔵院（大場浩俊住職）の奉納田となっており、秋に収穫されると延命米として奉納されます。参加者の中には同院の寺子屋に通う子供たちもあり、地域の住民との会話をしながら、はだして泥の感触を楽しみながら田植を体験していました。

田植えが終わると「たばごどき」が振る舞われ、参加者は秋の豊作を祈りながら、田植えを無事終えたことに感謝し味わっていました。

たくさんお米が 取れるといいな

薄衣小学校パケツ稲づくり



畠山課長の説明を真剣なまなざしで聞く児童

薄衣小学校（葛西茂人校長）の5年生24人は5月25日、パケツ稲づくりの苗植えを行いました。JA川崎管農センターの畠山正人課長が同小学校を訪れ、苗の植え方を説明。児童たちは、班ごとにバケツにあきたこまちの苗を植えました。

不慣れな手つきながら、何とか植え終えた児童たちは「お米を作るのがこんなに大変だと初めて知った。たくさんお米が取れるようにしっかりと観察したい」と、手を泥だらけにしながらか、植えたばかりの苗を見つめていました。

畠山課長は「普段土に触れることが少ないと思うが、これを機会に農業を身近に感じてもらえれば」と期待を寄せました。

当JA管内では今年度、5つの小学校でパケツ稲づくりに取り組んでいます。

2億円の販売目標に向けて

ピーマン出荷規格目ぞろえ会



吉田普及員から栽培管理を聞く部会員

JAピーマン部会（星達男部会長）は5月26日、部会員約100人が参加し、JA藤沢管農センターで出荷規格目ぞろえ会を開催。22年産ピーマンの出荷規格や栽培管理を確認しました。

星部会長は「天候不順が続いており、1週間から10日ほど成長が遅れている。しっかりと栽培管理を行い、売り手と買い手で信頼関係が持てるような出荷体制に努めていきたい」とあいさつ。一関農業改良普及センターの吉田泰農業普及員が管理や病害虫防除について指導。また、JAの園芸課の菅原真一営農指導員が出荷体制目ぞろえについて確認しました。

今年度同部会は2億円の販売額を目標としています。